## 講習会開催案内

一般社団法人日本原子力学会標準委員会では, 以下の技術レポートに関する講習会を開催いたします。

## 「リスク評価の理解のために」2017 年度第 1 回 ~初心者向け講習~

一般社団法人日本原子力学会標準委員会から、原子力技術者のみならずより広い分野の方々に原子カリスクの入門書となるものとして、技術レポート「リスク評価の理解のために」を2016年に発行しております。本技術レポートの対象としては、原子力施設の安全確保に係わり、PRA(確率論的リスク評価)の利用に関心があるが、これまではなじみがなかったという技術者、あるいは地元自治体などの関係者を想定した、PRA の方法と予想される活用の可能性について設計から防災までに関わる基本的事項を解説した入門書です。

昨年度も開催し好評を戴きましたので、今年度は、受講者のリスク情報活用の目的や PRA にかかる経験などにより、3回に分けて行うこととしました。第1回は PRA やリスク活用について初心者の方々を対象に行います。講習内容としては、技術レポートの内容についての講義を行うとともに、受講者の理解をより深めるため、質疑応答を通して意見交換の時間を準備しますので、是非この機会をお役立てください。新しく組織に入られた方、初めてリスク評価関係の業務を担当された方、基本からもう一度、勉強し直してみたい方、ご参加ください。

- 開催日:2017年6月13日(火)10:00~17:00

-会 場 :5 東洋海事ビル 会議室 D (東京都港区新橋 3-2-5 1階)

•参 加 費 :

[講習会のみ, 税込]

テキストは現在、講習会に向けて更新しております。改定次第、原子力学会標準委員会 HP より無料でダウンロードできるように致します。講習時のパワーポイントは参加費に含まれます。

正会員 10,800 円 (学生会員 5,400 円)

非会員 16,200 円 (学生非会員 8,100 円)

プログラム:別紙1の通り(変更の可能性あり)

・申 込 方 法:別紙2の申込書に必要事項をご記入のうえ、6月2日(金)までに メールにて下記宛先へお申し込み下さい。

お申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会事務局 〒105-0004 港区新橋 2-3-7 新橋第二中ビル 3 F Tel 03-3508-1263 Fax 03-3581-6128 Email sc@aesj.or.jp

## リスク評価の理解のために講習会プログラム(案)

日 時 : 2017年6月13日(火)10:00~17:00

場 所 : 5 東洋海事ビル 会議室 D (東京都港区新橋 3-2-5 1 階)

議事進行: 標準委員会 原子力安全検討会 リスク活用分科会幹事 松本昌昭(三菱総研)

時間	内容	講師
10:00~10:15	全体(目的、構成)	村松健(東京都市大)15分
10:15~11:05	第3章 リスク評価の基本要素	牟田仁(東京都市大)60分
	3.1 内的事象を対象とした PRA	
11:05~11:40	第3章 リスク評価の基本要素	糸井達哉(東京大)35 分
	3.2 外的事象を対象とした PRA	
11:40~12:10	質疑応答(第3章)	牟田、糸井 30 分
12:10~13:10	昼食休憩	1 時間
13:10~14:10	第2章 安全分野におけるリスクマネジメント	野口和彦(横浜国大)60分
14:10~14:35	質疑応答(第2章)	野口 25分
14:35~14:50	休憩	15 分
14:50~16:10	第5章 原子力安全確保のためのリスク評価の役割、	宮野廣(法政大)
	FAQ	村松健(東京都市大)
		高田孝(JAEA)
		成宮祥介(関電)
		松永陽子(JANUS)
		70 分
16:10~16:50	質疑応答(第5章+全体)	全員 40分
16:50~17:00	閉会挨拶及び修了証配布	村松健(東京都市大)10分
終了	アンケート記入	

## 開催場所のご案内

■場所:5 東洋海事ビルD会議室

(http://www.relo-kaigi.jp/sp/conference-room/5toyo-kaiji-building.html)

■住所:東京都港区新橋 3-2-5 1 階

■地図:



■交通: JR線新橋駅 烏森口より徒歩7分

都営三田線内幸町駅 A3 出口より徒歩5分